

令和 6 年度島根県市町村総合事務組合「主要事業等報告書」

I 一般会計

1 議会の開催

予算額	決算額	不用額
520 千円	182 千円	338 千円

定例会を 2 回開催し、議長の選挙を行うとともに、令和 5 年度事業報告・決算、令和 7 年度事業計画・予算及び条例改正等について議決した。

(1) 令和 6 年第 2 回定例会（令和 6 年 8 月 7 日開催）

①選 挙

ア 議長選挙

②議 事

ア 令和 5 年度各会計決算の認定

イ 令和 6 年度一般会計・市町村職員退職手当特別会計補正予算の審議・決定

ウ 条例一部改正

・退職手当に関する納付金及び負担金条例の一部改正

(2) 令和 7 年第 1 回定例会（令和 7 年 2 月 13 日開催）

①議 事

ア 専決処分の承認（職員の給与に関する条例・会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正、令和 6 年度各会計補正予算の承認）

イ 令和 6 年度一般会計・市町村職員退職手当特別会計補正予算の審議・決定

ウ 令和 7 年度各会計予算の審議・決定

エ 条例制定及び一部改正

・刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

・情報公開条例の一部改正

・個人情報保護に関する法律施行条例の一部改正

・監査委員条例の一部改正

・管理者等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定

・市町村職員の退職手当に関する条例の一部改正

2 管理運営

(1) 事務局費

予算額	決算額	不用額
100,265 千円	97,079 千円	3,186 千円

本組合の各種事業を行うため、事務局の管理運営費を支出した。

- ① 人件費 87,467 千円
- うち 一般職人件費（8 名分） 51,067 千円
- 7/4月会計年度任用職員人件費（6 名分） 29,941 千円
- パートタイム会計年度任用職員人件費（2 名分） 6,459 千円

- ② 事務費 9,612 千円

(2) 財政調整基金積立金への積立

予算額	決算額	不用額
5,709 千円	5,679 千円	30 千円

財政の健全な運営に資するため設置された財政調整基金に、繰越金等の積立を行った。

- 本年度積立額 5,679 千円（本年度末基金残高 270,976 千円）
- うち 財産運用収入分 655 千円
- 繰越金 5,024 千円

※本年度の基金取り崩し 0 千円

3 市町村振興センター管理運営

(1) 市町村振興センター施設の貸出

①事務室等の貸出

市町村の振興に寄与するため、市町村関係団体等に対し、事務室等の貸出を行った。

○事務室等貸出実績

階	団 体 名	面積(m ²)	使用料等(円)
5 階	島根県総務事務センター・人事委員室	88.37	2,328,053
	しまね海外ビジネスサポートセンター	131.39	3,914,560
	島根県消費者センター	185.19	5,017,481
	島根県総務事務センター	374.38	10,317,466
4 階	島根県市長会	108.67	4,605,008
	島根県町村会	98.29	4,265,300
	(公財) 島根県市町村振興協会	33.70	1,271,164
	島根県町村議会議長会	58.13	2,516,141
	島根県後期高齢者医療広域連合	230.34	6,985,915
	町村自動車共済事故処理対策室	31.99	891,125
	しまね海外ビジネスサポートセンター相談室	64.55	1,664,018
3 階	(公財) 島根県育英会	194.47	4,882,823
	島根県パスポートセンター	138.51	3,911,093
	島根県休養室、健康管理センター相談室	72.74	1,829,707
	(公財) ふるさと島根定住財団【※倉庫利用】	5.09	73,800
2 階	(公財) しまね自然と環境財団	105.63	2,889,086
	(公社) 島根県シルバー人材センター連合会	96.23	3,598,753
	しまね縁結びサポートセンター	178.38	5,002,249
	島根県土木協会	37.62	1,360,038
1 階	グラッパ株式会社 レストラン「GR kitchen」	107.08	595,212
	株式会社さんびる	1.05	251,880
その他	島根県立図書館（屋外駐車場）	—	720,000
その他	自動販売機	5.08	639,685
	合 計	2,346.88	69,530,557

②会議室の貸出

市町村職員の研修会場として活用するとともに、市町村のための各種会議会場等として会議室の貸出を行った。

○会議室等利用状況

※（ ）内は前年度実績

階	室 名	市町村等利用 (無料分)	その他団体利用 (有償分)	合 計
6 階	大 会 議 室	2 3 9 (2 2 8)	9 6 (9 6)	3 3 5 (3 2 4)
	全 室	2 0 0 (1 9 5)	4 5 (4 0)	2 4 5 (2 3 5)
	大会議室 1	2 5 (2 4)	4 1 (3 6)	6 6 (6 0)
	大会議室 2	1 4 (9)	1 0 (2 0)	2 4 (2 9)
	中 会 議 室	1 6 9 (1 4 7)	9 3 (9 7)	2 6 2 (2 4 4)
	小 会 議 室	1 6 3 (1 5 8)	7 3 (5 1)	2 3 6 (2 0 9)
	講 師 控 室	8 6 (9 2)	1 6 (1 9)	1 0 2 (1 1 1)
3 階	特 別 会 議 室	6 0 (6 1)	1 8 (1 3)	7 8 (7 4)
	特 別 応 接 室	2 8 (3 1)	0 (3)	2 8 (3 4)
	和 室	1 5 (1 9)	4 (1)	1 9 (2 0)
2 階	2 階 会 議 室 ※ R5は事務室として使用	3 2 (-)	3 7 (-)	6 9 (-)
1 階	まちなびホール	- (-)	- (-)	- (-)
利用回数合計		7 9 2 (7 3 6)	3 3 7 (2 8 0)	1, 1 2 9 (1, 0 1 6)
		使用料等	2, 1 7 2, 8 9 0 円 (1, 8 5 7, 5 5 0 円)	

(2) 施設の保守管理・一般修繕

予算額	決算額	不用額
70,760 千円	60,134 千円	10,626 千円

センターの設置目的に従い、利用者がセンターを安全かつ快適に利用できるよう保守管理を行った。

また、施設の点検結果や突発的な不具合発生等に対処するための修繕工事等を実施した。

① 保守管理 59,641 千円

ア 委託管理費	38,200 千円
(ビル管理、清掃業務、機械警備及びエレベータ設備の保守委託等)	
イ 光熱水費	19,343 千円
ウ 消耗品備品等	779 千円
エ その他(地代・火災保険料等)	1,319 千円

② 一般修繕 493 千円

○修繕工事实績

工事等の内容	金額（千円）
マルチエアコン室外機修繕工事	484
大会議室プロジェクター修繕工事	9

(3) 計画的保全分の改修等

予算額	決算額	不用額
37,514 千円	37,513 千円	1 千円

「施設の延命化と事故によるリスクの低減」及び「経費の削減」などを目的として、令和元年度に実施した施設の基礎調査結果を踏まえて、計画的に更新工事等を実施した。

○工事实績（設計委託料を含む。）

工事等の内容	金額（千円）
中央監視装置更新工事	25,300
地下1階駐車場送風機更新工事	2,145
南北玄関腐食修繕工事	1,605
キュービクル（自家発電装置）変圧器絶縁油取替他工事	1,584
計画的保全工事計画策定の基礎調査業務	2,837
修繕工事等包括支援業務	4,042

(4) 施設整備基金への積立

予算額	決算額	不用額
4,052 千円	4,022 千円	30 千円

市町村振興センターの施設整備に資するため設置された施設整備基金に、今後の大規模修繕等に備えて積立を行った。

○本年度積立額 4,022 千円（本年度末基金残高 477,240 千円）

うち 繰越金 4,022 千円

※本年度の基金取り崩し 0 千円

4 市町村振興事業

(1) 市町村情報収集・発信事業

予算額	決算額	不用額
4,308 千円	3,356 千円	952 千円

市町村振興に資するため、県内 19 市町村の様々な情報を収集するとともに、幅広く情報発信を行った。

① 情報コーナー及びまちなびホールでの情報発信

市町村振興センター 1 階の「しまねまちなび（情報コーナー及びまちなびホール）」で、パンフレット等の提供、市町村広報誌・振興計画の閲覧、市町村紹介パネルの配置及び広報スタッフによる窓口・電話対応を実施した。

○来訪者等実績

() 内は前年度実績

来訪者数	窓口相談数	電話相談数	WEB 観光資料 請求数
79,072 (59,861)	107 (125)	57 (54)	54 (49)

○パンフレット提供実績

() 内は前年度実績

種 類
774 (890)

②壁面利用による情報発信

1 階壁面を活用し、タペストリーによる情報発信を行った。

○壁面利用実績

期 間	内 容 等
4/1～ 1/23	しまねの最推し集めました (19 市町村の「推し」を紹介)
1/24～ 3/31	しまね 19 物語～まちは物語でできている～ (市町村に伝わる伝説、歴史などの物語を紹介)

③ウェブサイト・SNSによる情報発信

県内市町村を訪問取材し、見所や魅力、イベント情報などの市町村情報をウェブサイト「しまねまちなび」等から発信した。

○ウェブサイトアクセス実績 () 内は前年度実績

アクセス件数	73,509 件 (84,241 件)
--------	---------------------

○SNS 利用実績 (年度末) () 内は前年度実績

X (旧：ツイッター) フォロワー数	2,020 人 (1,682 人)
インスタグラムフォロワー数	1,926 人 (1,803 人)

(2) 市町村振興基金への積立

予算額	決算額	不用額
497 千円	467 千円	30 千円

本組合が行う広域的な市町村振興事業に要する経費に充てるために設置された市町村振興基金に積立を行った。

○本年度積立額 467 千円 (本年度末基金残高 293,630 千円)
うち 財産運用収入分 467 千円

※本年度の基金取り崩し 0 千円

5 研修事業

予算額	決算額	不用額
12,170 千円	11,613 千円	557 千円

市町村のニーズを踏まえ、自治研修所と役割分担と連携を図りながら、市町村職員が業務に必要な知識及び技能を習得できるよう研修を実施した。

○研修実績

研 修 科 目	開 催 日	会 場 地	受講者数
公文書基礎研修	6 月 5 日	大田	42
	6 月 7 日	松江※	155
住民向け文書作成力向上研修	6 月 17 日	松江	18
	6 月 19 日	浜田	12
防災危機管理研修	9 月 30 日～10 月 1 日	松江※	18
D X 推進基礎研修	7 月 5 日	松江※	28
窓口説明力向上研修	10 月 16 日	松江	18
	10 月 18 日	浜田	18
地方公共団体のための著作権研修	5 月 29 日	松江※	31
財務会計基礎研修	9 月 10 日～11 日	浜田	19
	9 月 26 日～27 日	松江	25
契約・入札実務研修	5 月 30 日～31 日	松江※	55
会計検査事例解説研修	10 月 10 日	オンライン	28
予算編成と財政運営実務研修	7 月 30 日～31 日	松江※	30
固定資産税課税実務研修	7 月 18 日～19 日	松江※	33
個人住民税課税実務研修	9 月 4 日～5 日	松江※	24
税徴収実務研修	7 月 24 日～25 日	松江※	32
公金徴収実務研修	8 月 20 日～21 日	オンライン	12
人事・労務管理研修	10 月 22 日～23 日	松江※	39
女性リーダー研修	8 月 27 日	オンライン	16
職場のメンタルヘルス研修	11 月 11 日	松江※	44
業務効率化研修	11 月 5 日	松江※	32
マニュアル作成研修	10 月 31 日	オンライン	17
	11 月 1 日	オンライン	14
時間管理能力向上研修	8 月 1 日	松江※	42
公務員のための動画作成研修	5 月 21 日	浜田	18
	8 月 29 日	松江	36
公務員のための SNS 活用研修	9 月 19 日	松江※	55
ドローン活用研修	6 月 27 日	浜田	14
	10 月 7 日	松江	27
インクルーシブデザイン研修	6 月 12 日	松江※	15
合 計	24 科目 31 講座		967
(参考) 前年度合計	22 科目 30 講座		937

※は対面とオンラインを同時に行うハイブリッド（15 科目、15 講座）

6 監査の実施

予算額	決算額	不用額
114 千円	53 千円	61 千円

下記のとおり決算審査及び基金運用状況審査を実施した。

(1) 開催日・場所

令和6年7月2日（松江市 島根県市町村振興センター）

(2) 監査委員

山崎 英樹 監査委員（識見を有する者の監査委員）

坂栄 一秀 監査委員（組合議員の監査委員・西ノ島町長）

(3) 内容

①令和5年度決算審査

ア 対象

一般会計

市町村職員退職手当特別会計

市町村非常勤職員公務災害補償等特別会計

イ 結果

令和5年度決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数が正確であると認定された。

また、予算の執行及び事務処理も適正と認められた。

②令和5年度基金運用状況審査

ア 対象

市町村振興センター施設整備基金

市町村振興基金

退職手当給付準備基金

イ 結果

運用状況は関係諸帳簿及び証拠書類と符合しており、計数は正確であり、設置目的に沿った適正な運用がなされていると認定された。

Ⅱ 市町村職員退職手当特別会計

1 管理運営費

予算額	決算額	不用額
60,702 千円	57,871 千円	2,831 千円

本組合の退職手当支給事務を行うため、管理運営費を支出した。

- (1) 電子計算費 27,950 千円
 - うち新システム導入費分 27,170 千円
 - 管理委託料等分 780 千円
- (2) 繰出金（一般会計へ） 29,216 千円
 - うち人件費分 24,960 千円
 - 事務費等分 819 千円
 - 事務室使用料分 2,807 千円
 - パソコン購入費分 630 千円
- (3) その他事務費等 705 千円

2 退職手当金の支給

予算額	決算額	不用額
5,142,049 千円	4,196,766 千円	945,283 千円

市町村、一部事務組合等を退職した職員に対し、退職手当金を支給した。

○退職手当給付実績

	区 分	退職者(人)	退職手当給付額(円)	備 考
特別職	長	7	97,893,000	
	副市町村長	5	32,547,150	
	副広域連合長等	0	0	
	教 育 長	2	7,032,825	
	無 支 給 者	(1)	0	・勤続通算により支給無し
	計	14	137,472,975	
一般職	自己都合退職	201	731,714,216	
	任期終了退職	78	63,744,310	
	勸 奨 退 職	19	393,567,831	
	定 年 退 職	80	1,657,159,511	
	定年退職扱い	57	1,123,822,420	
	公務外死亡退職	8	88,960,923	
	公務外傷病退職	0	0	
	整 理 退 職	0	0	
	懲 戒 免 職	(1)	0	
	失 業 者	(3)	323,634	・既退職者への支給分
	無 支 給 者	(26)	0	・勤続通算、期間不足により支給無し
	計	443	4,059,292,845	
合 計		457	4,196,765,820	

※一般職欄には、会計年度任用職員を含む。

※「定年退職扱い」は、旧定年年齢を超えて自己都合退職した者（定年退職支給率適用）をいう。

※退職者数計には、失業者の退職手当受給者及び無支給者を含まず。

3 基金への積立

予算額	決算額	不用額
134,517 千円	134,467 千円	50 千円

将来の退職手当の支給に備え、退職手当給付準備基金へ積立を行った。

○基金への積立 134,467 千円（本年度末基金残高 10,839,367 千円）

うち 財産運用収入分 27,299 千円

繰越金分 107,168 千円

※本年度の基金取り崩し 0 千円

Ⅲ 市町村非常勤職員公務災害補償等特別会計

1 市町村非常勤職員公務災害等の認定委員会

予算額	決算額	不用額
383 千円	240 千円	143 千円

市町村非常勤職員公務災害等について、7 町 1 村から 18 件の申請があり、持ち回りにより認定委員会を開催した。認定委員会では 18 件全てについて公務災害又は通勤災害に認定することが適当とする旨の意見を得て、その結果を該当団体へ通知した。

○認定委員会開催実績

市町村等名・職名等	災 害 の 状 況 ・ 程 度 等	認定委員会 意 見
津和野町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、左急性結膜炎、通院加療	公務災害認定
美郷町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、左小指咬傷、通院加療	公務災害認定
知夫村パートタイム会計年度任用職員	通勤中の事故、左頬部擦過傷・左下顎痛・左眼流涙・左前額部血腫、通院加療	通勤災害認定
美郷町フルタイム会計年度任用職員	公務中の事故、蜂刺傷、通院加療	公務災害認定
美郷町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、右下肢挫滅創、入院加療	公務災害認定
吉賀町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、左上肢打撲症、通院加療	公務災害認定
飯南町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、右示指割創、通院加療	公務災害認定
川本町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、一回呼吸困難、通院加療	公務災害認定
川本町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、左側腹部打撲傷、通院加療	公務災害認定
津和野町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、右表層角膜炎、通院加療	公務災害認定
吉賀町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、右肩打撲、通院加療	公務災害認定
奥出雲町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、右小指基節骨基部骨折、通院加療	公務災害認定
津和野町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、左膝蓋骨骨折、通院加療	公務災害認定
津和野町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、ハチ刺傷、通院加療	公務災害認定
奥出雲町パートタイム会計年度任用職員	通勤中の事故、右橈骨遠位端骨折、通院加療	通勤災害認定
邑南町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、左中指挫傷、通院加療	公務災害認定
知夫村パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、左母指爪損傷、通院加療	公務災害認定
津和野町パートタイム会計年度任用職員	公務中の事故、左第 4 中子骨々折・左膝打撲傷、通院加療	公務災害認定